



「本人同意の強要・恫喝を通じた 強制出向反対集会」を開催！

「雇用＝人事権」を盾に、だまし討ち
での専任社員雇用契約書へのサイン
強要を許さず、あらゆる闘いを展開し
ていくことを確認！



本部は8月30日、大阪市内で「本人同意の強要・恫喝を通じた強制出向反対集会」を開催しました。この集会は、会社が新幹線関西地本前田稔副委員長に対して、就業規則や専任社員就業規則に基づかない出向を専任社員雇用契約書と併せて提示し、更には出向強要・恫喝を行ったことに抗議するために開催しました。集会は本部松山組織部長の力強いシュプレヒコールではじまり、前田副委員長にかけられた強制出向を断じて許さないことを、全体で確認しました。

前田副委員長は、この間一貫して現職（新幹線乗務員）としての専任社員を希望していたにもかかわらず、会社から出向先を勤務場所とする「専任社員雇用契約書」へ一方的にサインを求められ「拒否をするのであれば契約を結ばない」と恫喝をされました。やむなく契約書にサインをしたものの、本意ではないことを書面にて会社に「通知」したことをもって会社は、関西支社人事課長名で「専任社員契約における意思確認」とした書面を突きつけ「回答なき場合は契約の締結はない」と雇用を盾に恫喝し、何が何でも新幹線乗務員職場から放逐するために画策したのです。前田副委員長は会社の攻撃に対して「強制出向を許さず、最後まで断固闘う」と決意を明らかにしています。

私たちは今集会において、あらゆる手段を駆使し、JR総連はじめあらゆる仲間たちと共に、現職・OBが総力を挙げて闘いに邁進していくことを確認しました。

